

# 岩手教区報

第334号

立教183年10月1日

天理教岩手教務支庁

盛岡市馬場町3-40

TEL 019-622-7962

FAX 019-623-9597



## コロナ禍を転機と受け止めて

青年会委員長

相澤 元

毎年この月に開催されている青年会総会は、今般のコロナウイルスの状況に鑑みて、中止となりました。楽しみにして下さっていた方も多いと思いますので、残念でなりません。

さて、この新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、私たちの普段の生活は一変しました。人と会うことが懸念され、出かける事を制限され、各所で消毒やマスクの着用が義務づけられ、他にも色々な面で、今までの「いつも」ではなくなってしまうました。それだけではなくありません。コロナ禍により、倒産や失業、離婚、虐待など、沢山の問題も起こっています。お道を信仰する我々は、この現状も親神様の陽気ぐらしを見たい上からの思召と受けとめ、自分の成すべき事を見つけて、実行していくしかありません。

そして、誤解を恐れずに敢えて述べさせて頂けば、コロナ禍は私達にとつて、また地球にとつて悪い事ばかりではないと思います。コロナ禍により経済活動がストップした事で、結果として世界中の二酸化炭素排出量がかつてない規模で削減されたそうです。アメリカや中国などでは空気が澄んで、インドにいたっては実に数十年ぶりにヒマラヤが見えた事や、イタリアのべ

ネチアでは緑色に濁っていた運河の水が、観光中止で船の往来がなくなり透明になったそうです。コロナ禍により、自然環境に関する様々な驚きの報告が相次いでいます。それ以外にも、不要不急の外出が制限されたことで、家族や夫婦と一緒に過ごす時間が増え、本来あるべき家庭の在り方、陽気ぐらしの原点を考える機会を我々一同にお与え下さったとするならば、考え方によっては必ずしも悪い事だけではないのかもしれない。

私たちお互いは、この地球という親神様の懐をお借りして、且つお借りした体で生活しています。考えてみますと、お借りしているものばかりです。今回のコロナ禍では、お借りしているこの全ての使い方に、一つの問題提起がなされているようにも思えてまいります。私はお道の信仰者として、日々の生活の中でお借りしている全てのモノを大切に、感謝を忘れず、たすけ合いの心で、そして何よりも一番大切なおつとめを祈りを捧げたいと思います。

来年、私が青年会員としての最後の青年会総会になります。総会の開催を是非にと願ひ、必ず参加したいと思っています。



「百匹目のサル現象」

今から50年程前、宮崎県の幸島こうじまという無人島でニホンザルの餌付けに成功しました。はじめサルたちは泥だらけのサツマイモを腕でふいたりして食べていましたが、ある日、1匹のメス猿が川の水でイモを洗って食べることを始めました。すると、他のサルたちも次々に真似をして、群れの半数以上が水洗いをするようになりました。やがて、海水で洗い、塩味でイモを食べることまで覚えるようになったという事です。

以上の話だけでは、単なる猿真似に過ぎませんが、これからが不思議なのです。イモ洗いをする猿の数が一定の数を越えた時、幸島以外のサル集団、たとえば大分県の高崎山の猿や、遠く離れた、まったく接触のない、真似のしようもない群

れの中でも、イモを水洗いをして食べるサルたちが次々に見つかったという事です。

これは有名な「百匹目のサル現象」といわれるものです(百匹というのは一定数を便宜的に数値化したものです)。

つまり、これは人間社会にも当てはまることであり、どこかで誰かが何か良いことを始めると、それは、その集団の中では必ず真似をされます。それが一定数以上に達すると、距離や空間を超えて遠く離れたところでも同じ現象が起き始めて、社会全体に広がっていくというものです。

この現象から、例えばある教えを信ずる人たちが、一定の数を越えると、その教えは急速に世界に広まり、世界は変わって行くという事であります。従って、私達が天理教の教祖から教えられたおつとめを、全教会が手を揃え、100人、200人とおつとめ着をつけて陽気につとめられるようになったなら、世界各国の津々浦々でもおつとめがつとめられ、又おさづけの取り次ぎもなされる中に、世界は互いにたすけ合う陽気づくめの世の様に実現される日を、親神様はどれほど待ち望まれておられる事でしょう。



**日程変更のお知らせ**

教務支庁庭木剪定ひのきしん

日時 10月14日(水) 10時～  
15日(木)

**行事中止のお知らせ**

10月に予定されていましたが「雅楽初心者講習会」「わかぎの集い」「陽気フォーラム」は、中止となりました。

- 行事予定**

**【10月分】**

  - 1日 教会長研修会 (10時)
  - 2日 主事会 (9時)
  - 〃 役員会議 (10時)
  - 〃 婦人会例会 (10時)
  - 13日 学生担当委員会例会 (19時)
  - 14日 教務支庁庭木剪定ひのきしん (10時～15日)
  - 16日 岩手教区小史編集委員会 (10時～17日)
  - 17日 青年会例会 (18時)
  - 18日 女子青年例会 (10時)